



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU
 Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7. Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

- 国際会長主題：輝かそう、あなたの光を
 スローガン：良いコミュニケーションは全ての協力関係の基礎である
 アジア地域会長主題：変革のための光となろう
 スローガン：親睦を通して、輝き、力を得よう
 東日本区理事主題：未来のために今、学びと気づきを、
 未来のために、自信と喜びを感じる機会を
 あずさ部長主題：良い結果をもたらす心の安定と考える力
 甲府クラブ会長主題：楽しんでこそ ワイズメン！
- Ulrika Lauridsen (デンマーク)
 利根川 恵子 (川越クラブ)
 山田 公平 (宇都宮クラブ)
 森本 俊子 (長野クラブ)
 金丸 さぶろう

甲府クラブ
2023年8月会報
 ●今月のテーマ
戦略2023

■今月のことば■
 “勝ちに不思議な勝ちあり、負けに不思議な負けなし”
 江戸時代後期の平戸藩主、松浦静山の言葉 田中克男 選

8月例会



平和を求めて祈ろう

鈴木健司

日時：2023年8月8日(火) 18:45~19:30
 会場：談露館
 担当：クラブサービス 司会：丸茂正樹

八月は六日(むいか)、九日(このか)、十五日
 六日とは1945年(S20年)8月6日であり、9日とは8月9日のこと、共に広島市と長崎市に原子爆弾が投下された日のことである。15日とはその投下により驚き、日本政府が米英等の連合国に降伏し、敗戦を告げ日本国が敗戦国となった日である。

日本政府は直ちに新生日本の新憲法制定に着手し、翌年には「天皇は日本国の象徴であり(後略)」を第一条とし、全体で百三条から成る民主国家を目指す憲法を制定した。その後は敗戦国としては立派な復興を遂げ、今日に到っているわけである。

最近三年程新生コロナウイルスをやっと克服し新しい展望が見通せるかと世界が感じ始めたところに、ロシアがウクライナを攻撃し戦争が始まってしまいました。

そのロシア大統領はウクライナに対し必要とあらば原子爆弾も使うと宣言する事態に世界中は驚き、戦争が続いています。声を大にして戦争反対、原子爆弾反対と訴えましょう。

(参考)
 (1)平和をつくる者は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。(マタイ.3.9)

(2)日本国憲法 第2章 戦争の放棄
 ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。(後略)。

憲法を再読して平和を守ろう！！

プログラム

開会点鐘	金丸さぶろう会長
ワイズソング・ワイズの信条	
会長挨拶・ゲスト紹介	金丸さぶろう会長
今月の言葉	田中克男
シャンソンコンサート	小倉浩二氏
食前感謝	田草川すみ江
ワイズディナー	
ハッピーバースディ&アニバーサリー	
諸報告	
甲府ワイズの歌	
閉会点鐘	金丸さぶろう会長

7月のデータ

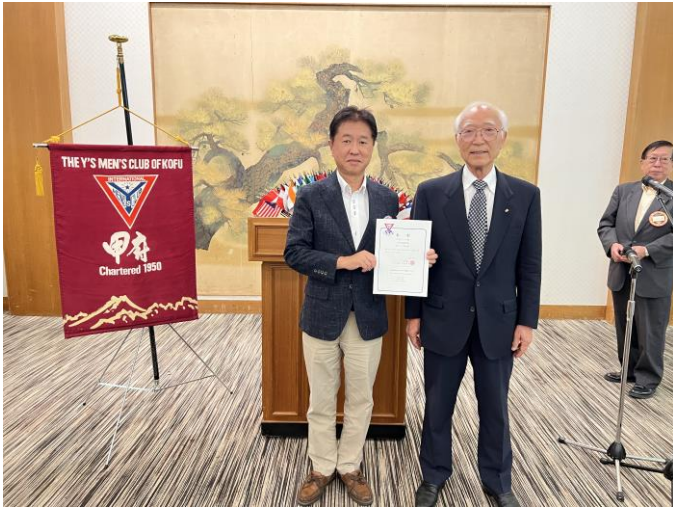
会員数	22名
例会出席	メン16名 出席率72.7%
	ゲスト 5名

7月キックオフ例会報告

甲府ワイズメンズクラブ7月キックオフ例会は7月11日（火）、通常の会場で会う談露館で行われました。2023-2024の新年度のキックオフ例会です。司会の廣瀬会員により18:45にスタート。開会点鐘は田中直前会長。ワイズソングをみんなで歌い、ワイズの信条をみんなで唱えました。田中前会長が退任のあいさつを終え、その後、金丸会長と田中直前会長の会長引継ぎが行われ、無事バッジの交換を終えました。新年度に向け、金丸会長が抱負も含めあいさつをされました。今月の言葉は金丸会長でした。その後、東日本区大会で奈良傳賞を受賞された鈴木健司さんのお祝いをし、皆で記念撮影をしました。食前の感謝はゲストとしてお見えになっていたやまなみクラブの大澤祥子さんをお願いしました。ワイズディナーではコロナも落ち着いていたため、会話と交わしながらのディナーとなりました。皆さん会話を楽しんでいました。ディナー後はこの例会の本題である定期総会の開催です。第1部の議長は田中直前会長が務められました。事業報告、会計報告、監査報告と進み、褒賞を渡して終わりました。第2部に移り、議長は金丸新会長が務め新年度事業計画、予算案と進みました。予算案では会員人数が例会直前に変わっていたことが加味されていなかったため、予算案全体の訂正が必要とされ、次回例会までに訂正となりました。それ以外は無事に総会も終わり、諸報告、ハッピーバースデー&アニバーサリー、YMCAの歌、金丸新会長の閉会点鐘で終わりました。

丹後佳代





第1回あずさ部 評議会報告

渡辺徳之

「未来の為に今、学びと気づきを！評議会」をテーマとしたこの評議会は7月15日（土）に東京武蔵野多摩クラブをホストとして開催されました。

会場は、八王子市市川町の「高尾の森わくわくビレッジ」でこの会場は以前都立高校でしたが廃校となり現在都の社会教育施設として活用されています。

評議会は森本俊子部長の開会点鐘で始まり第一号議案・旧年度の会計決算報告、監査報告の後承認、第二号議案・次期部選出人数割り代議員推薦の件も承認されました。

その後、第一回東日本区役員会報告、続いて各事業主查並びに各クラブの会長活動方針等が行われ評議会は閉会しました。

今回の基調講演は、東日本区理事の山田公平氏から [2023-24 年度 方針と計画] でこの講演の内容を主題として、参加者を7つのグループに分かれて分割討議を行い、各班毎に協議結果の発表があり終了しました。

写真撮影の後、懇親会が開催されて和やかな評議会は全て終了しました。

この評議会に甲府からの参加は、甲府 21 クラブ 7名、甲府やまなみクラブ 3名、甲府クラブから、金丸さぶろう・広瀬静男・田中克男・ピーターマウントフォード・小倉恵一・石川和弘渡辺徳之の7名でした。

尚、今回の交通手段はYMCAのマイクロバスを利用させて頂きました。



Happy Birthday

メン 荒川洋一(12日) 渡辺徳之(12日)
石原祥平(14日)
メネット 中島雅子(12日)

今後の予定

8月22日(火)	8月役員会	山梨YMCA
9月12日(火)	9月例会	談露館
9月26日(火)	9月役員会	山梨YMCA

7月役員会報告

日時 2023年7月26日(水)午後6時30分～8時
場所 山梨YMCAコミュニティセンター内
参加者 金丸、渡辺、田中、廣瀬、田草川、標、石川(和)

プログラム

1、開会あいさつ 金丸会長

2.報告事項

・7月11日(火) 甲府クラブ7月キックオフ例会、
担当:役員会、談露館 出席者:メン16名、ゲスト5名、
会長引継ぎ式、定期総会、ニコニコBOX 円
・7月15日(土) 13:00~16:30
2023-2024年度第1回あずさ部評議会
高尾の森わくわくビレッジ、ホストクラブ:東京武蔵野多摩
出席者:7名
金丸、渡辺、田中、ピーター・M、小倉、石川和、廣瀬
評議会、講演「2023-2024年度方針と計画」
東日本区理事山田公平氏、懇親会、全出席者56名
・7月25日(火)フクロウキャンプ用にスイカ2個を山梨
YMCAに提供しました。

3.協議事項

①8月納涼例会 8月8日(火)
担当:クラブサービス・プログラム委員会
メインプログラムはシャンソンコンサート 小倉浩二氏
会費 メン3000円、メネット1000円
②9月例会 9月12日(火)
担当の地域奉仕委員会よりプログラム案が提示された。
今年は富士山世界遺産登録10周年記念にあたり、富士山
に関する卓話を県世界遺産富士山課の関係者をお願い
する予定。

4.その他

①会計予算書(2023-2024)(案)について一部内容の確認を
する。
②金丸会長が7月27日(木)フクロウキャンプを訪問予定。



YMCA
たより

「山梨の夏」

山梨 YMCA 総主事 中田 純子

毎年7月に入るとチャイルドケアスタッフの足音に変化が
生れ、私の耳はその足音を追う耳へと変化します。

山梨 YMCA のチャイルドケア事業では放課後を預る事業
が多く、子ども達の通う学校が長期休業日を迎えると家庭に
かわり彼らの大切な夏を預ることになります。子どもの笑顔
を思い描きながら、人数把握、スタッフ配置、プログラム計画と
スタッフ会を重ね準備を進めていくスタッフたちがおります。
いよいよ夏休みと心弾ませる頃になる前日、守られる日々を
信じて力強く、心静かに歩く姿へと変化していくのです。その
姿を聞くと頼もしく、私に安心を与えてくれるのです。

7月21日いよいよ夏休みが始まりました。昨年のコロナ禍
の夏休みから一転、今年度の利用人数の多さに驚き、制限
のない日々の子どもの姿にパワーを感じる毎日です。そ
のパワーが私たちをより一層高めてくれると実感しており
ます。

ワイズメンズクラブの皆様には児童発達支援事業のキャン
プのお手伝いをして頂くことになっております。子どもの成長
だけではなくスタッフの頑張りにも注目して頂き、YMCA をお
支えいただけますようお願いいたします。

また、総主事として夏の終わりを迎えるスタッフの足音に耳
を立てながらこの夏が豊に守られるように祈りを捧げます。

★今月の言葉について★

大名ながら剣術の達人でもあり、剣術書『剣談』
のなかの名言

負けたときには、必ず負ける理由がある。しかし、
負ける理由があっても外的要因などにより勝つとい
うこともある。だから勝負に勝ったとしてもおごる
ことなく、さらなる努力が必要である。

他にも解釈として、道にしたがい、道をまもれば、
勇ましさがなくとも必ず勝ち、道にそむけば必ず負
ける。自分に足りないことを素直に反省し、順調で
あるときもおごることなく感謝の気持ちを忘れない。

また、どんなにつらくとも人の道を外れるようなこ
とは決して行わない。